

立山砂防管内積雪調査(ヘリ調査)を実施



【立山カルデラ状況】



4月14日(金)立山砂防管内における積雪状況の把握するためヘリコプターによる上空からの目視調査並びに水谷地区における施設状況の確認を行いました。

上空からの目視調査では、谷筋に雪崩の発生した形跡が確認されましたが、砂防施設(工事専用軌道、工事用道路含む)への被害は見られませんでした。今後は5月に再度詳細な現地確認を行い、今年も工事が安全に開始できるよう施設点検を行うなど準備を進めていきたいと思ひます。

【水谷平の積雪状況】

調査時(H29. 4. 14)



H28下山時(H28. 11. 4)



【工事専用軌道の積雪状況】



雪に埋もれた白岩トンネル坑口



雪崩発生規模を測定

